

あなたの疑問にお答えします。市政と市民のほほ笑みキャッチボール。

特養ホーム建設計画は？

私は病院看護婦として、毎日お年寄りの看護をしています。その中で、せつかく退院しても家庭での看護が十分できないために、再入院する人などを、たくさん見えています。そうしたときに、白根にも特別養護老人ホームがあつたら良いのと思ひます。国や県も積極的に特養ホーム造りをしていくと聞きますが、なぜ白根市ではできないのでしょうか。方針をお知らせください。

●市社会福祉計画の作成状況について
近年、社会福祉を取り巻く環境は急速な高齢化により、市民意識の多様化、家族形態の変化など、大きく変化しています。このような状況を踏まえ、市は二十一世紀の在宅福祉、施設福祉はどうあるべきか、また市民が今求めている福祉は何かを調査検討するために、昨年八月「策定委員会」を設置。計画作成に着手しました。これまでに、計画づくりに最も重要な基礎資料作成のため、市民意識調査を行い、集計、分析。それからサービス目標量の設定を行い、現在素案の作成を行っています。

今後の日程では、県と事前協議、成案作成、県提出をへて、六月一月には皆さんに公表できるような作業を進めています。
●特別養護老人ホームの建設について
市ではこれまで、特別養護老人ホームの建設については広域に出資し、施設建設を進めてきました。



このコーナーは皆さんから寄せられた市に対する質問や要望を掲載し、お答えするものです。住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、企画調整課広報広聴係（〒950-12 白根市大字白根1235）までお寄せください。匿名は原則としてご遠慮を。なお、お寄せいただいた質問の中には、回答に時間のかかるものもあります。極力紙上で回答したいと考えています。ご了承ください。

きました。市が出資した施設は福寿園（燕市）、愛松園（村松町）、平成園（加茂市）、かんばらの里（新津市）、東蒲の里津川町）、そして今年度建設の菅名の里（五泉市）です。

しかしご指摘のように、本市にも特別養護老人ホームを建設してほしいという市民の声が、数多く寄せられています。平成二年十二月市議会でも請願が採択されたのをはじめ、昨年十一月には署名簿とともに老人クラブなどが市に陳情しています。市では市民の皆さんのご要望にこたえられるよう、総合計画の実施計画に特別養護老人ホームの建設を盛り込んでいます。今後、財政計画上の位置付けなど、協議を重ねながら具体的な計画に着手し、建設に向けて検討を進めてまいります。

また、現在素案の作成を行っています。今後の日程では、県と事前協議、成案作成、県提出をへて、六月一月には皆さんに公表できるような作業を進めています。
●特別養護老人ホームの建設について
市ではこれまで、特別養護老人ホームの建設については広域に出資し、施設建設を進めてきました。

広がり、健康家族

保健センター（☎373-4300）

旬を食べる（春）

タケノコ

春においしいタケノコ。生のまま皮ごと調理すれば、姫皮（穂先のやわらかい皮）も無駄なく使えます。タンパク質、カリウム、食物繊維を多く含む、繊維不足の現代人にとっては格好の食べ物。ずんぐりしていて、穂先が黄色く、皮も黄色か薄茶色のものがおいしいです。

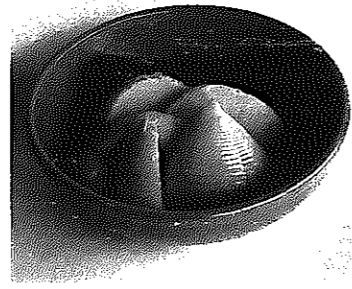
①洗って穂先と根元を斜めに切る（上手なゆで方）

り落とし、縦に一本、包丁目を入れる。②たっぷり水に米ぬか、二カップ、赤とうがらし、二本を入れ、沸騰したら一時間ゆで、そのまま一晩おく。③翌日水洗いし、皮をむく。冷蔵庫で保存すれば四〜五日はもつゆでたタケノコを使って、簡単な料理を作ってみましょう。

「タケノコのシンプル煮」

●材料（四〜五人分）
ゆでたタケノコ六百グラム、酒一カップ、昆布（長さ十五センチ）三枚、みりん大さじ二〜三杯、梅干し二〜三個、うす口しようにゆでた大さじ二〜三杯、だし（濃いもの）四カップ
●作り方
①タケノコを二〜三センチの厚

さの輪切りにし、穂先は縦に二つ四つに切る。②なべに昆布を敷き、タケノコ、梅干しを入れ、だしを注ぎ火にかける。③煮立ったら弱火にし、酒を加え三十分煮る。みりん、しょうゆを加えて更に三十分以上煮る。できれば二時間位煮るとよい。



広報クイズ

50

今月の問題

①がんの中でも、近年特に増え続けているがんは何でしょう。市では今年からこのがんの検診を始めます。

- A 肺がん B 大腸がん C 胃がん (ヒント=3ページ)

②皆さんから協力をいただいている文化スポーツ振興基金。目標額はいくらでしょう？

- A 1億円 B 2億円 C 3億円 (ヒント=12ページ)

③西笠巻の武藤ミヨさんがお勧めする健康法は？

- A ニンニクエキス B 梅肉エキス C 豚肉エキス (ヒント=10ページ)

応募の方法

はがきに答えの記号（例①-A）、住所、氏名、年齢、広報しろねへのご意見、ご希望などを書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館の招待券をペアで差し上げます。

□あて先 〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所 広報クイズ係 □締め切り 5月18日（必着） □抽選 5月19日（休）に市役所に来られた人に抽選していただきます □発表 6月1日号

当選おめでとう

- 〔500円の図書券〕▶山口志津世（四ツ興野）▶田中幸江（和泉）▶福原 由（鍋湯）▶渡辺洋子（砂押）▶皆川藍子（日の出町）〔県立自然科学館招待券〕▶斎藤直子（二の町）▶門野久美子（古川団地）▶和田久美子（庄瀬）

応募はがきから

○広報しろねが来るのをいつも楽しみに待っています。文字などは読みやすくいいんだけど、私はカラーの方が良いと思います。白黒だと暗くてださ感があるからです。だからたまにはカラーにしてみても…。(N.Sさん、11歳) ○クイズで図書券ばかりじゃなくて、おもちゃ券とかもやったら良いと思う。(K.Tさん、10歳)



抽選は4月19日に、市役所に来られた若月浩さん（新潟市）にお願いしました。先月号の正解は①C ②B ③A。応募総数は47通で、すべて全問正解でした。

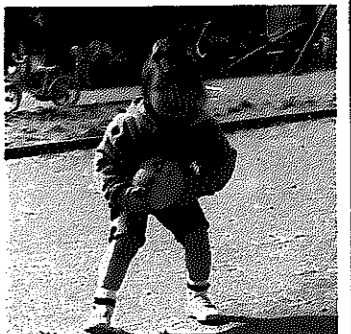
生涯学習時代

学習は時代の波を 乗り切る原動力

あなたは「時代は変わった」と思ったことはありませんか？ 物質的に、精神的に、さまざまな場面で「変化」を実感したときに、あなたはそれにどう対応しますか？ 自分には関係のないことと背を向けていて、良いのでしょうか。人生八十年時代といわれる中、生きがいを持ち、豊かな心で人生を送るためにはどうすればよいのでしょうか。大切なことは多くの人の出会いの機会を増やしたり、学習の場に足を運んだりすること。つまり、私たちが生涯学習と呼ぶ、自らを高めるための触れ合いや、学び合いを実践することです。こうした努力の積み重ねで、社会の動きを知り、自分なりの判断ができるようになるのです。学習は時代の波を乗り切る原動力なのです。

一人ひとりが「私の生涯学習」を だれもが住みよいまち暮らしたいと願っています。その住みよいまちをつくるのはだれでしょう。そこに住む市民一人ひとりにほかなりません。まちづくりの主役は皆さんです。豊かな心、温かい心、思いやりの心を育てるのが生涯学習なのです。三年余りにわたって連載してきたこのコーナーでは、生涯学習の考え方や市の取り組み、さらに生涯学習の実践事例などを紹介してきました。それらを通して「これが私の生涯学習」と呼べるものを、皆さん一人ひとりが持っていることに気付いていただけたとすれば、幸いです。ご愛読ありがとうございます。

生涯学習時代を生きる



市立図書館 今月の受け入れ図書

▶開館時間 ※第2・4月曜、祝日は休館
月・水・木・土・日曜日
……………午前9時～午後5時
火・金曜日…………午前9時～午後8時
▶貸し出し 1人1回4冊以内で、2週間借りられます。

今月の一冊



ホワイトノイズ ドン・デリーロ

根達郎)▽終わりという名の街(ザカリー・クライン)▽ひびりのいた町 私のよこはま物語(長崎源之助)▽オオカラウオイズ迷路の町のUFO事件(はやみねかおる)ほか他数
アメリカの大学町でピトラー学科を教える大学教授は、なぜピストルを手に殺人に向かったか。息をもつかせぬ多くのエピソードと、畳み込むような対話が、読み手の心を震わせずにはおかない。鬼才ドン・デリーロの問題作。